

海洋プラスチックごみ削減に向けた 参画会員における主な取組等

素材メーカー

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
株式会社カネカ	<div style="text-align: right;">2022年3月31日</div> <div style="text-align: right;"></div> <p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「カネカ生分解性バイオポリマー Green Planet®」※の生産 <ul style="list-style-type: none"> ※カネカ生分解性バイオポリマー Green Planet®（以下、Green Planet®）は、植物油を原料に微生物によって生産されるバイオマスポリマーで、土壌中に加え海水中でも生分解します。CO2と水に戻り環境を汚染しない、プラスチック代替素材です。 ・Green Planet®を使用した、使い捨てプラスチック代替製品（ストロー、カトラリー、レジ袋、ホテルアメニティなど）の開発、普及 <p><製品例></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;"> <p>ストロー</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>カトラリー</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>袋</p>  </div> </div> <p style="text-align: right;">and more...</p> <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生産能力増強によるプラスチック製品のGreen Planet®への置き換え（現在：5,000トン/年、2024年：20,000トン/年、2030年：10~20万トン/年） ・情報発信や共同研究によるプラスチック代替素材の普及促進 <p>【ホームページ】 https://www.kaneka.co.jp/ Green Planet® 特集ページ → https://www.kaneka.co.jp/solutions/phbh/</p>

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
--------	---------------------------

株式会社ダイセル

ダイセルが提案する環境素材

酢酸セルロース樹脂
セルブレンEC
(CELBLEN EC)

天然由来かつ海洋生分解性を有する透明樹脂

特長

- 木を原料としたバイオマス樹脂です
- 海洋中에서도生分解する素材です
- 透明な樹脂であり着色も可能です
- リサイクル可能な樹脂です
- 黄色ブドウ球菌、大腸菌に対する抗菌性を有します
- 食品接触用途にも利用可能です（一部グレード）


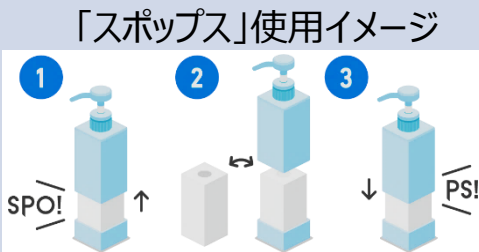

<本件に関するお問い合わせ先>
株式会社ダイセル
新規酢酸セルロース事業構築プロジェクト
Eメール：cellp_marketing@jp.daicel.com




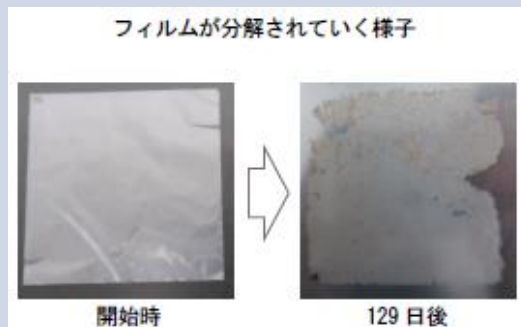
既存領域		新規領域			
文具 	パイプ 	クリアファイル 		フィルム 	
カトラリー 	ストロー 	リッド 	プリスターパック容器 	ボトル 	軟包装

射出成型 押出成型 シート成型/真空成型 ブロー/インフレーション成型

【ホームページ】 <https://www.daicel.com/>



企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p>日本製紙株式会社</p>	<p>【現在行っている取組】</p> <p>1. 樹脂使用量削減を実現する紙素材・製品の開発と事業展開</p> <p>(1) 包装材の紙化推進</p> <p>— 紙に各種の機能を付与した製品展開 —</p> <p>製品事例：バリア性紙素材「シールドプラス」</p> <p style="text-align: center;">SHIELDPLUS</p> <p>(2) 容器の紙化推進</p> <p>製品事例： SPOPS（スポップス）</p> <p>・詰め替えから差し替えへ！新発想の紙容器</p> <p>2. 紙容器リサイクル推進</p> <p>・使用済み紙容器リサイクルの実証試験（浜松市）</p> <p>【今後の取組予定】</p> <p>1. さらなる代替素材の開発と普及</p> <p>2. 紙容器リサイクルの社会実装化</p> <p>【ホームページ】 https://www.nipponpapergroup.com/</p> <div data-bbox="1529 411 1970 701" data-label="Image"> <p>「シールドプラス」使用例</p>  </div> <div data-bbox="1529 719 2005 968" data-label="Image"> <p>「スポップス」使用イメージ</p>  </div> <div data-bbox="1597 996 1943 1296" data-label="Image"> <p>「紙容器回収ボックス」 (イメージ)</p>  </div>

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p style="text-align: center;">三菱ケミカル 株式会社</p> 	<p style="text-align: center;">— 2050年カーボンニュートラル達成に向けたサーキュラーエコノミーの実現 —</p> <p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ペットボトル・ラベルリサイクルの共同実証プロジェクト ○漁網を再利用した樹脂を混合した新しいナイロン糸「KILAVIS™ RC（キラビス™ アールシー）」の開発 ○植物由来の生分解性樹脂化合物「FORZEAS™（フォゼアス）」の普及 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○外部団体との更なる連携強化 <ul style="list-style-type: none"> ・海洋プラスチック問題対応協議会 ・CLOMA（クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス） ・AEPW（廃棄プラスチックをなくす国際アライアンス） ○水辺の清掃活動の継続（広島事業所） ○近隣小学校への出前授業の継続（広島事業所） <p>【3分でわかる三菱ケミカル】 リンク</p>



食品・飲料メーカー

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p>アサヒ飲料株式会社</p>	<p>【現在行っている取組】</p> <p>○「容器包装2030」の制定（2019年） →2030年までに、プラスチック製容器包装(PETボトル、ラベル、キャップ、プラスチックボトル)の全重量の60%にリサイクルPET、植物由来の環境配慮素材などを使用することを目指す 等</p> <p>（ ・リサイクルPET・環境配慮素材の採用拡大 ・プラスチック容器の重量削減 ・環境に配慮した新容器開発 ）</p> <p>○廃棄物量を減らすラベルレス商品の展開 等</p> <p>【今後の取組予定】</p> <p>○広島県において、流通との共同ドネーション企画を検討中 （対象期間内において、アサヒ飲料の対象商品を購入毎に売上の一部を、日本財団「海と日本プロジェクトin広島」を通じて、瀬戸内海の保全活動に役立てる企画）</p> <p>○現在行っている取組の推進 等</p>

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
味の素AGF株式会社	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ガイドラインを決めた環境配慮包装包材設計を実践し 容器包装の3R（リデュース/リユース/リサイクル）による省資源化並びに省プラスチック化を推進 ・段ボールのSRP（セルフレディパッケージ）化 ・包装の短ピッチ化、薄肉化 ・プラスチック包装の紙化、リサイクルプラ化、バイオプラ化 ○独自の環境マークである「ほっとするエコマーク」を2015年より使用 ※下記一例 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div data-bbox="777 846 1288 1029" style="border: 1px solid green; padding: 5px; text-align: center;">  <p>再生プラでエコ この商品の包装材料には、一部再生プラスチックを使用しています。</p> </div> <div data-bbox="1332 846 1844 1029" style="border: 1px solid green; padding: 5px; text-align: center;">  <p>紙を使ってエコ この商品の包装材料（スティック）には、一部紙を使用しています。</p> </div> </div> <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自治体や他企業とも連携しながら各種環境啓発活動を推進 ○現在行っている取組の推進 等 <p>【ホームページ】 https://www.agf.co.jp/</p>

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p>株式会社伊藤園</p>	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○伊藤園グループ「中長期環境目標」の策定（2020年11月） 「2030年までにペットボトルに使用するリサイクル素材等（生物由来素材を含む）の割合を100%にすることを旨とする」等 ○容器包装の軽量化 お〜いお茶NSボトル(2010.6～)：28.26g→19g（約30%削減） 健康ミネラルむぎ茶2L(2019.2～)：39g→28.4g（約27%削減） ○「『お茶で日本を美しく。』キャンペーン」「『お茶で広島を美しく』キャンペーン（宮島の保全活動）」での活動 間伐や植樹、外来種除去等の生物多様性保全等の環境保全活動の他に、陸域・河川・海岸等の清掃活動を行い、環境中に流出したPETボトル等のプラスチックを含んだごみの回収（清掃活動）を実施。 ○「資源回収ボックス」の設置 自社の自動販売機横に空き容器を入れる「資源回収ボックス」を新規取引開始時に設置。また営業員が回収した空き容器は100%リサイクル ○環境対応ECOストロー（生分解性収縮タイプストロー等）の開発、展開 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ペットボトルの国内資源循環の推進 ○「『お茶で日本を美しく。』キャンペーン」他、上記取り組みの継続実施

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p>大塚製薬株式会社</p>	<p>「大塚グループ プラスチックステートメント」制定(2020年) https://www.otsuka.com/jp/csr/environment/plastic.html</p> <ul style="list-style-type: none"> * 持続可能なPET原料の割合を2030年までに50%、2050年までに100%にすることを目指す。 * 使用済PETボトルを適正に回収し再利用する取り組みを、多様なステークホルダーと協働して推進。 <p>プラスチックビジョン2050 消費者商品の全製品を対象に持続可能な社会に対応した容器包装の使用を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・化石資源由来プラスチックゼロ ・植物由来原料・リサイクル原料・生分解性原料の使用促進 ・リユース容器の使用促進 <p>環境コミュニケーション</p> <ul style="list-style-type: none"> * 大塚製薬 環境クラブ：大塚グループの社員ボランティアで構成される「大塚製薬環境クラブ」。地元自治会と連携・協力しながら、海岸清掃活動を実施。 * あどぷとエコスクール：学校と協定を結び、官民学協働で環境学習活動を支援する取組み。 * 徳島の森 協働の森づくりに参加：大塚製薬（ならびに徳島に拠点を置く主要子会社：7社）は県と協働しながら、植林などによる森を育む（水源涵養）活動を進めています。

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p>カゴメ株式会社</p>	<p>【現在行っている取組】</p> <p>○「カゴメプラスチック方針」の制定（2020年） →2030年までに紙容器飲料に添付している石油由来素材のストロー使用ゼロとし循環可能な素材へ置き換えること。ペットボトルについて、樹脂使用量全体の50%以上をリサイクル素材または植物由来素材とすることを目標とする。 →プラスチックを含む排出物のリサイクルを推進し、工場におけるゼロエミッションを継続して達成する。 （排出物のリサイクル率が99%以上であることをゼロエミッションと定義）</p> <p>○紙容器飲料のプラスチック キャップを、植物由来素材に切り替え（2020年4月～）</p> <p>○紙容器のプラスチックストロー を植物由来素材（サトウキビ由来）を5%配合したものに切り替え（2020年4月～）</p> <p>【今後の取組予定】</p> <p>○プラスチックストローの植物由来素材の配合率を順次引き上げ ○現在行っている取組の推進 等</p>

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p>カルビー株式会社</p>	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○2020年に「プラスチック資源循環の推進目標」を策定 担当部署にて具体的対策を検討・推進している。 ・2030年までに、石油からあらたに作られるプラスチックを使用した包装容器を50%削減（2018年比） ・2050年までに、包装容器に使用する素材を「100%環境配慮型素材へ転換」 <p>○紙やバイオマスPETを含む包材を使用した商品の採用・販売</p> <p>○直営店カルビープラスでのドリンク販売時のプラスチックストローをバイオマスストローに切替</p> <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○上記の取組の推進 ○リサイクル材やバイオマスを使用した容器包装の拡大 ○GSHIPが計画する海浜保全・清掃活動への従業員ボランティア参加 <p>【ホームページ】 https://www.calbee.co.jp/</p>

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
麒麟ビバレッジ 株式会社	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none">○キリングroup「環境ビジョン2050」の策定（2020年2月） →リサイクル材を使用した持続可能な容器包装の普及○再生ペット樹脂を100%使用した“R100ペットボトル”の一部商品への採用○ペットボトルが再びペットボトルに生まれ変わる“ボトル to ボトル”の推進 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none">○2050年までに、リサイクル材やバイオマスなどを使用した持続可能な容器包装100%化○現在行っている取組の推進 等

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p>コカ・コーラシステム</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○容器の2030年ビジョン <ul style="list-style-type: none"> ◆設計 <ol style="list-style-type: none"> 1. 「ボトルtoボトル」を推進し、2022年までにリサイクルPET樹脂の使用率50%以上、2030年にはその比率を90%までに高め、新たな石油由来の原料を使用しない容器の完全導入。 2. 2025年までに、日本国内で販売するすべての製品の容器をリサイクル可能な素材への変更。同年までにすべての製品のPETボトルにサステナブル素材（リサイクルPET樹脂または植物由来PET樹脂）を使用。 3. 2030年までにすべてのPETボトルを100%サステナブル素材に切り替え、新たな石油由来の原料の使用ゼロの実現。 4. 2030年までに、製品1本あたりのPET樹脂の使用量を35%削減（2004年比） ◆回収 <ol style="list-style-type: none"> 1. 2030年までに、日本国内で販売した自社製品と同等量のPETボトルを回収することを目指します。 ◆パートナー <ol style="list-style-type: none"> 1. 政府や自治体、飲料業界、地域社会との協働を通して、より着実な容器回収・リサイクルスキームの構築と、その維持に取り組みます。 ○100%リサイクルPETボトルの一部商品への導入 ○「ボトルtoボトル」の推進。（2020年実績 28%） ○全てのリサイクル可能な製品パッケージに共通の「リサイクルしてね」ロゴを導入 ○日本財団との「陸域から河川への廃棄物流出メカニズムの共同調査」の実施

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
--------	---------------------------

株式会社サクラオブ
ルフリーアンドディス
ティラリー

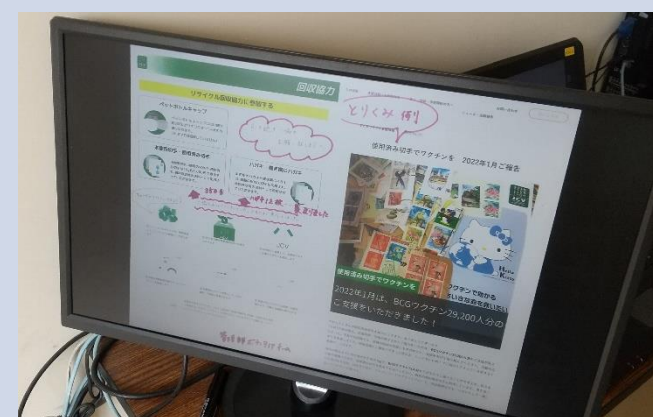
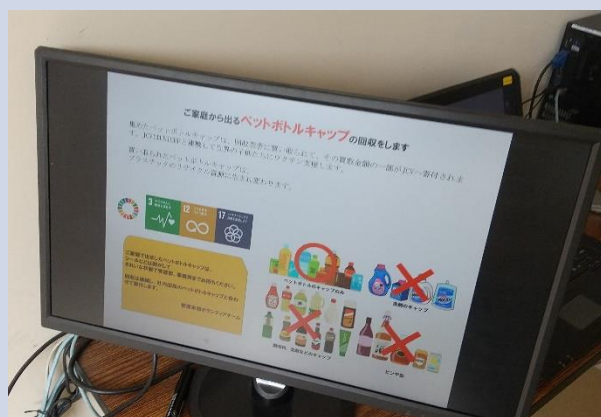
【現在行っている取組】

- 直営店でのレジ袋有料化
- 社内で発生するPET容器の回収・リサイクル 等

【今後の取組予定】

- 現在行っている取組の推進
- 清掃等の社会貢献活動 等

【ホームページ】 <https://www.sakuraobd.co.jp/>



社内掲示板で従業員へ告知しています。

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p>サントリー食品 インターナショナル 株式会社</p>	<p>【現在行っている取組】 ○サントリーグループは持続可能な社会の実現に向けて「プラスチック基本方針」を策定（2019年） 2030年までにグローバルで使用するすべてのペットボトルに、リサイクル素材あるいは植物由来素材のみを使用することで、化石由来原料の新規使用をゼロにするという100%サステナブル化の目標を掲げています。</p> <p>【今後の取組予定】 ○業界に先駆けて取り組んできたペットボトルの「ボトルtoボトル」水平リサイクルの活動をさらに加速。様々なステークホルダーと連携しながら、2030年までに「100%サステナブル化」することを目標にさまざまな取り組みを行っていきます。</p>

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p>宝積飲料株式会社</p>	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自社工程排出のペットボトルのリサイクル 状態の良いボトルは ボトル to ボトル、そうでないボトルは繊維等にリサイクル ※いづれも国外で実施 ○一部製品の地産地消 広島県産の原材料でお茶を製造し、その茶粕を東広島市内の産廃業者で肥料をつくり、東広島市内のジャガイモ農家で肥料を使用している ※茶粕はすべて肥料化しています ○環境方針の策定 (方針の一部) <ul style="list-style-type: none"> ・生産工程において環境に配慮し、企業活動の全てにおいて省資源・省エネルギー・リサイクル・廃棄物の低減に取り組み、環境負荷の低減並びに汚染の予防に努めます。 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自社工程排出のペットボトルの削減

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p>ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社</p>	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ サッポログループ「容器包装ビジョン」に沿った活動 <ul style="list-style-type: none"> → 循環型社会に対応した容器包装の100%使用を目指す ○ 紙製飲料容器“カートカン”の推奨・啓発活動 <ul style="list-style-type: none"> → 「飲んで気軽にエコ参加」「手軽にはじめる脱プラスチック」 ○ カートカン専用自動販売機の設置提案 ○ リサイクルPETボトル、ラベルレス商品の提案 ○ その他定期的な清掃活動 等 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県内各自治体との提携による、瀬戸内のレモン生産振興、地域共創の更なる進化 ○ 植物性素材を中心とした事業活動へのシフトによる、直接的、間接的な環境問題への寄与 ○ 現在行っている取組の推進 等

清涼飲料業界団体

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p style="text-align: center;">一般社団法人 全国清涼飲料 連合会</p>	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 環境配慮設計としての「自主ガイドライン」を制定（1992年） <ul style="list-style-type: none"> ➢ 「ボトルの無色化」、「アルミキャップ・ベースカップの禁止」等に早くから取り組んできた。 ● 2000年代初頭より早くからリデュース（Reduce）に取組み、2019年においては2004年比で約25%のボトルの軽量化を実現。 ● 清涼飲料業界のプラスチック資源循環宣言（2018年11月） <ul style="list-style-type: none"> ➢ 2030年度までに「PETボトルの100%有効利用」を目指す。 ● 「2030年ボトルtoボトル比率50%宣言」（2021年4月） <ul style="list-style-type: none"> ➢ ペットボトルからペットボトルへの水平リサイクルの更なる推進。 ● 「ボトルtoボトル東京プロジェクト」による効果的、且つ効率的な回収に向けた実証実験の実施 <ul style="list-style-type: none"> ➢ ペットボトルからキャップ、ラベルを外した3分別回収実現のための実証実験。 ➢ 自動販売機横リサイクルボックスの異物低減策としての新機能のリサイクルボックス（下口投入口）の実証実験。 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 2020年度の実験に基づく仮説の進化 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 実証実験n数の拡大による仮説検証 ➢ 自治体との協働の更なる進化 ➢ 2020年度実験で使用したプロトタイプ機材の汎用型への進化 等

化粧品・消費財メーカー

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p>ユニリーバ・ジャパン・ カスタマーマーケティング 株式会社</p>	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○SDGsプラットフォーム「UMILEプログラム」による、つめかえ製品の購入促進・使用済空容器の回収・高付加価値再生品の生産・SDGs取組支援。それらアウトプットを組み合わせた、各取組地域における「地域資源循環圏」の確立。（広島県・埼玉県・調布市・福岡市・藤沢市・調布市・浜松市など） ○日本チェーンドラッグストア協会 サークュラーエコノミープロジェクト ○神戸市 プラスチックネクスト ○量り売り実証施設「リフィルステーション」 ○製品パッケージへの再生プラスチック使用推進 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○UMILE 全国拡大・地域資源循環圏の確立 ○UMILE 産官学連携 ○同業/異業種/官民連携での共同資源回収スキームの実施 ○業界統一パッケージ規格採用による回収効率の改善 ○エクイティ、ダイバーシティ&インクルージョン／ウェルビーイング取組との連携 <p>【ホームページ】</p> <p>会社HP：https://www.unilever.co.jp/ UMILEプログラム：https://www2.unilever.co.jp/umile/ecocp.html</p>

製造メーカー

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
株式会社エフピコ	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none">○回収した使用済みトレーやPETボトルを原料に戻し、また食品トレー容器を作る「トレーtoトレー®」、「ボトルtoトレー®」のエフピコ方式の「資源循環型リサイクル」の推進○スーパー店頭へのリサイクル啓発ポスターの掲示○エフピコ環境基金の創設（2020年3月）○リサイクルでカーボンオフセット宣言（2021年2月）の発表等 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none">○素材の多様化・・・バイオマスプラスチックや紙・パルプモールド○リサイクル技術の研究・・・ポリスチレンのケミカルリサイクル○使用済みトレー、PETボトルを店頭などで回収量増大を推進し、エコ原料調達の拡大を図る

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
--------	---------------------------

川上産業株式会社

プチプチ環境宣言2030 ～くうきとともにだちを持続できる社会へ～
 川上産業は「くうきとともにだち」というキャッチフレーズのもと、CO₂排出量抑制に努め、人々が暮らしやすい持続可能な社会を目指すべく、リサイクルを軸にプラスチック循環システムを積極的に追求しています。<https://www.putiputi.co.jp/4790>

くうきとともにだち

川上産業の取り組み

- ループリサイクルの推進
 - 自社製品に限らずお客様で使用済みとなった気泡緩衝材やポリ袋、ストレッチフィルムなどを回収し、製品の原料として再利用するマテリアルリサイクルを一貫して行っています。
- プチプチ回収ボックスの設置
 - 企業や公共団体のリサイクル活動に賛同し、回収ボックスを提供し、活動を支援しています。
- 環境負荷低減品の製造・販売
 - ・サトウキビ由来のバイオプラスチックの原料を使用したプチプチを製造・販売しています。
 - ・再生原料を100%使用したリサイクルポリ袋を製造・販売しています。

【ホームページ】<https://www.putiputi.co.jp/>



【ループリサイクル】



【プチプチ回収BOX】




【リサイクルポリ袋】

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p data-bbox="147 763 540 821">株式会社晃祐堂</p>	<p data-bbox="629 329 1060 378">【現在行っている取組】</p> <ul data-bbox="629 389 1984 606" style="list-style-type: none">○ 自社商品である化粧筆のパッケージにバガスモールドを使用し始め、PETケースなどの使用を削減している。○ 持ち手に広島県の間伐材を使用し里山保全を行い、土砂災害などによる海洋流出ごみを無くす取り組みを行っている。 <div data-bbox="797 618 1058 878"></div> <div data-bbox="1152 618 1413 878"></div> <div data-bbox="1510 618 1862 878"></div> <p data-bbox="629 958 1002 1006">【今後の取組予定】</p> <ul data-bbox="629 1018 1893 1120" style="list-style-type: none">○ 環境プラ、リサイクル樹脂など、循環型素材を積極的に活用する。○ 現在行っている取組の更なる推進 <p data-bbox="629 1243 1576 1292">【ホームページ】 https://www.koyudo.co.jp/</p>

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p>株式会社ジャパックス</p>	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none">○「海洋プラごみ」を再利用したゴミ袋で日本初のエコマーク認定（2021年6月）○久米島（沖縄県）の海洋プラスチックごみを再利用したポリ袋の製品化 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none">○「プラスチック代替素材」や「プラスチックの資源循環システム」を推進○環境対応ブランド「環境袋策」を引き続き展開 <p>【ホームページ】 https://www.japacks.com/</p>



企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
株式会社シンギ	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none">○10年前から、環境に配慮した商品の取り扱いを開始。 いち早く取り組みを行い、環境を意識した商品開発・仕入れを強化。○他県では、興行施設と連携し、施設内で出た食品容器を回収しリサイクルする取り組みを計画中。○過去実施した広島県内の音楽イベントでは、食品容器を回収しリサイクル活動を実施。  <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none">○今後も環境配慮型のイベント支援などを積極的に行っていきたい。 <p>【ホームページ】 https://www.shingi.co.jp/</p>

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<div data-bbox="120 634 544 768" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="192 1253 472 1325" data-label="Image"> </div>	<div data-bbox="607 348 1036 396" data-label="Section-Header"> <p>【現在行っている取組】</p> </div> <div data-bbox="607 405 1309 739" data-label="List-Group"> <ol style="list-style-type: none"> 1. 樹脂の使用量削減に繋げる 紙製品、アルミ製品のご提案 2. 再資源化に繋げる 循環型社会への仕組みづくり </div> <div data-bbox="1375 344 1665 591" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1701 351 2001 591" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="607 919 977 968" data-label="Section-Header"> <p>【今後の取組予定】</p> </div> <div data-bbox="607 976 1976 1196" data-label="List-Group"> <ol style="list-style-type: none"> 1. 持続可能な循環型社会の構築 資源の再資源化「リカップウォッシャーの活用によるCUP TO CUP」 紙製品、アルミ製品の代替によるプラスチックごみゼロと循環社会実現 2. 現在行っている取組の推進 </div> <div data-bbox="1359 629 1815 1019" data-label="Diagram"> <p>2050年 瀬戸内 ひろしま 宣言</p> </div> <div data-bbox="607 1262 1763 1313" data-label="Text"> <p>【ホームページ】https://www.tokan.co.jp/indexF.html</p> </div>

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p>東洋電装株式会社</p>	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○カーボンニュートラルに向けた社内の取り組みから、社外展開へ。 <ol style="list-style-type: none"> ①自社の排出量を計算するための組織的範囲の決定 ②自社の排出物や排出量を算定 ③自社のリスクと機会を捉え戦略を立案⇒インパクト評価を実施 ④自社製品である「生産管理システム」へ導入し GX 製品化を行い、自社だけでなくシステムを導入する顧客にも環境に配慮した取り組みが可能となり、海洋プラスチックごみゼロに向けた取り組みの一環とする。 <p>【今後の予定】</p> <p>工場見学の取り組みを更に推進し、GX並びにDXの取り組みを県内に発信する。海外へ活動の幅を広げる活動も開始し、より持続可能なシステムの構築の知見を得て、ビジネストランスフォーメーションを目指していく。</p> <p>【ホームページ】</p> <p>東洋電装 https://t-denso.com/ FRICSfab https://ps.t-denso.com/frics-fab/ DX工場 https://iot.t-denso.com/DXfactory/</p> <div style="text-align: right;">   </div> <div style="text-align: right; margin-top: 20px;">    </div>

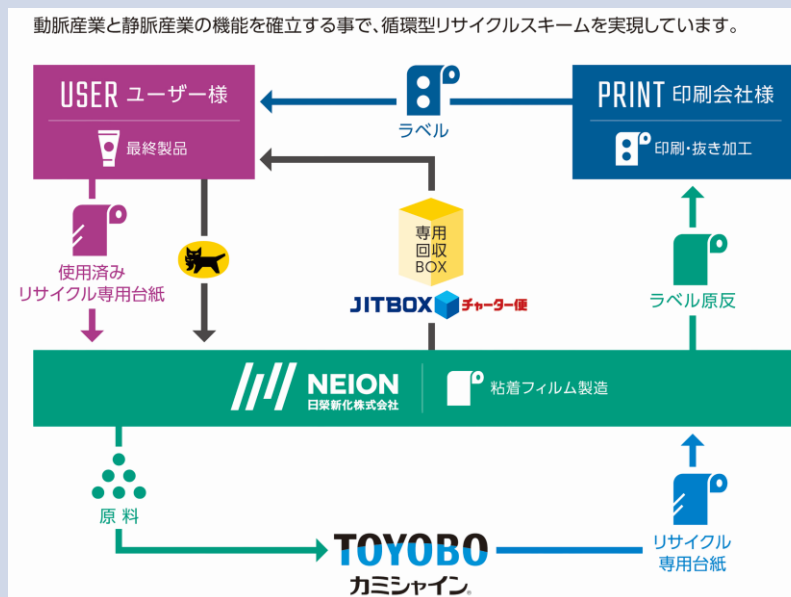
企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
--------	---------------------------

日榮新化株式会社

日榮新化の取り組み

ラベル台紙の水平リサイクルを行う「資源循環プロジェクト」を運営。今まで廃棄・焼却されていたラベル台紙をPET合成紙製の「リサイクル専用台紙」に置き換え、有価回収・マテリアルリサイクルを行い樹脂原料化。この原料を再び「リサイクル専用台紙」の材料に使用することで、廃棄物を生まず、ラベル台紙が資源として循環する水平リサイクルスキームを確立・推進しています。




資源循環プロジェクトを通じ、廃棄物及びCO₂の排出量削減に取り組んでいます。






ホームページ

日榮新化(株)HP：www.neion.co.jp

資源循環プロジェクトHP：www.shigenjunkan.com

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p>株式会社パイロット コーポレーション</p>	<p>【現在行っている取組】 全国での使用済みペンリサイクルプログラムを展開 ○当社では自治体・学校・文具店店頭回収ボックスを設置し使用済み筆記具を回収しています。対象はプラ製であれば他社製品でも構いません。回収後はリサイクル工場を選別され、P P材等を抽出、筆記具の部品に水平リサイクルを目指しています。</p> <p>【今後の取組予定】 ○上記プログラムの自治体・学校関連の参加を募集、「はじめよう、ペンのリサイクル」の輪をさらに広げてまいります。是非ご参加ください。 ○学生が校内で回収された筆記具から探求学習の一つとして自分たちで解体・分別までを行い、そのリサイクル材で定規などを作るアップリサイクルの環境学習の提供などを提案して参ります。</p> <p>【ホームページ】 https://www.pilot.co.jp/ 専用サイト https://pilot-penrecycle.jp/ 自治体・学校関係の参加申し込みは専用サイトからお問い合わせください。</p> <div style="text-align: right;">  <p>プラスチック製</p> <p>使用済みペンリサイクル</p> <p>はじめよう、ペンのリサイクル</p>  </div> <div style="text-align: right;">  </div>

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p style="text-align: center;">マツダ株式会社</p>	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○脱石油資源や CO2 排出削減に貢献できる植物由来のバイオエンジニアリングプラスチックの研究・開発（現在国内で販売しているすべての乗用車に採用し、フロントグリルやシフトパネルに使用） <MAZDA NEWSROOMマツダ、低環境負荷のバイオンプラ新意匠2層成形技術を開発 ニュースリリース> ○自動車の修理などで交換された市場損傷・廃車バンパーを回収し、新車用樹脂材料（新車バンパー、アンダーカバー用等）として利用する「バンパーtoバンパーリサイクル」技術を実用化 <MAZDA NEWSROOMマツダ、廃車バンパーから新車バンパーへのリサイクルを世界で初めて実現 ニュースリリース> ○部品の薄肉化によってプラスチック材料使用量の大幅な削減を実現 ○広島湾内の清掃活動 坂町ビーチクリーンの実施 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○現在行っている取組の継続推進 ○ごみ流出量を減らす行動に繋がる情報発信 社内報などで一人ひとりがプラごみを出さないというマインドチェンジに繋がる環境配慮の普及啓発を行い、従業員数（OBを含む）を活かした当該課題解決への気運の醸成に寄与する。 ○水辺清掃活動・啓発イベント 現行の清掃活動流域を拡大（太田川リバークリーン等）しプラスチックごみの削減を推進 <p>【ホームページ】 https://www.mazda.com/ja/sustainability/</p>

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p>株式会社マリンフオート</p>	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 現状、回収した発泡スチロール（EPS）製廃フオートは熱溶融による減容（インゴット化）及び粉碎圧縮によるリサイクルに依存しています。 ➤ マリンフオートは、廃フオートを自主回収して、『生産・販売→回収→水平リサイクル（原料として利用）→再製品化』を実施することにより資源循環型のビジネスモデルを確立して、海洋フオートの水平リサイクル（フオートtoフオート）による海洋プラスチック量とCO2排出量削減への貢献を目指しています。 ✓ 海洋フオートの水平リサイクルを実現するためにEPSの粉碎機・混合成形が可能な設備（デンマーク製）を導入して、マテリアルリサイクルを一層推進します。これにより、回収した廃フオートを利用した再製品化が可能となります。 <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 10px;"> <p>混合成形後のフオート ※左側写真は黒色の粉碎粒で混合成形した例。</p> </div> </div> <ul style="list-style-type: none"> ➤ フオートに特殊フィルムを巻くことにより、吸水・劣化や生物の侵入による崩壊を防止し使用長期化を図ることができます。 ➤ 現在、製造・販売事業者等による自主回収・再資源化事業計画認定申請の手続きを進めています。 <p>【ホームページ】 https://marine-f.jp/</p>

生活関連サービス業

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p>ウォータースタンド株式会社</p>	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○誰もがアクセスできる水道インフラを活用し、ワンウェイプラスチックボトルを不要とする浄水型ウォーターサーバー「ウォータースタンド」からマイボトルへ給水する活動「ボトルフリープロジェクト」を推進<ボトルフリープロジェクトオウンドメディア https://waterstand.co.jp/bottlefreeproject/> ○広島市をはじめ61の地方自治体※との連携協定の下、誰もが給水できるウォータースタンド（給水スタンド）を1669台設置（2022年6月度）。（※2023年1月末現在。最新情報はこちら https://waterstand.co.jp/bottlefreeproject/category/municipality/） <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教育機関においてSDGsに関する出張授業などで情報発信。 （出前授業 →https://waterstand.co.jp/bottlefreeproject/category/education/） （弊社の取り組み →https://waterstand.co.jp/bottlefreeproject/category/activities/） <p>【ホームページ】https://waterstand.co.jp/</p>

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
株式会社Ethical.s	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none">○ジョギングをしながらゴミを拾うSDGsスポーツ「プロギング広島」を設立し、官公庁や企業、学校法人等と連携し、環境教育や清掃活動、まちづくり活動を実施○海岸で拾ったシーグラスでワークショップを開催○本来なら廃棄される素材に新たな付加価値を持たせ、新しい製品にアップグレードして生まれ変わった「アップサイクル」商品の開発○環境配慮型商品等のPR(インフルエンサー)活動、マイ容器・マイカップ持参啓発活動 <div data-bbox="617 682 907 973"></div> <div data-bbox="936 682 1346 973"></div> <div data-bbox="1375 682 1694 973"></div> <div data-bbox="1723 682 2013 973"></div> <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none">○国際交流サロンを拠点に、G7サミット各国の民族衣装を着てプロギングを実施（広島サミット県民会議で認定）○修学旅行生や旅行者に対し、平和教育や環境教育を実施○量り売りやサステナブル、フェアトレード商品の販売 <p>【ホームページ】 https://ethical.s.co.jp/</p>

企業・団体名

主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）

**株式会社ダスキ
中国・四国地域本部**

【現在行っている取組】

○ダスキ環境目標2030の策定（2021年）

循環型社会づくりに貢献するため、グループ全体で使用している化石資源由来プラスチック25%抑制（2020年比）、容器包装プラスチックのリサイクル率60%を目指す目標を設定。

○使用済みプラスチックの再資源化事業への取り組み

「株式会社アールプラスジャパン」へ資本参加

○訪販事業：環境にやさしいバイオマス25%配合のレジ袋に切替

○フード事業：レジ袋の有料化と、プラスチックストローからバイオマスストローに変更（CO2の実質排出量を抑制）

【今後の取組予定】

○訪販事業：洗剤容器などのプラスチック樹脂量の削減

既存商品：ボトル容器の薄肉化、パウチのサイズダウン、包装フィルムの省力化など

新規商品：洗剤の濃縮化、大容量化（大容量パウチで専用ボトルの繰り返し使用を推進）、環境対応原料の導入＜再生プラ(PET)、バイオプラ(PE)など＞

○フード事業：無料で提供しているプラスチック製のスプーンやフォークをバイオマスなどに切り替え予定

【ホームページ】 <https://www.duskin.co.jp/>

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p>ドッグライク株式会社</p>	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none">○うちおこプロジェクトの実施 テイクアウト需要の高まりと比例し、テイクアウト容器ゴミ排出量も増える中、広島のスoulフードである“お好み焼き”のテイクアウト容器を現在のプラスチック容器ではなく、リサイクル可能で環境にやさしい紙で制作する事で海洋プラスチックゴミの低減に寄与します。 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none">○オリジナル紙容器の普及 <p>【ホームページ】 https://uchioko.jp/</p>



企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
株式会社ネクサス	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none">○弊社の運営する薬局でオリジナルエコバッグを作成、配布をして次回来局時に持参依頼をしてビニール袋の使用量削減をしています。○バイオマス25%配合の環境配慮素材に変更してレジ袋の有料化。 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none">○プラスチックごみ削減に向けた取り組み意識の向上。○GSHIPにおける活動内容の情報収集と弊社職員への情報共有。 <p>【ホームページ】 https://www.nexus-g.jp</p>

企業・団体名

主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）

株式会社
プロジェクトデザイン

【現在行っている取組】

- 海洋ごみ問題について考えるきっかけと行動変容を促す学習教材「CHANGE FOR THE BLUE カードゲーム」を活用した環境学習
- 「CHANGE FOR THE BLUE カードゲーム」を活用し、海洋ごみ問題の意識啓発及び課題解決を目指す共同パートナー(公認ファシリテーター)の募集及び連携



【今後の取組予定】

- 「CHANGE FOR THE BLUE カードゲーム」から探究的な学びを深める専用探究ワークブックの開発及び学校教育への展開

【ホームページ】 <https://www.projectdesign.co.jp/cfb/>

【フィールドワーク×CHANGE FOR THE BLUE カードゲーム】
<https://youtu.be/U1Rn53iMh1Y>

環境機器等製造メーカー

企業・団体名

主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）

【現在行っている取組】



株式会社エルコム

- 再利用が難しい漂着プラ、企業から排出される企業プラの2つの発生元で有効化
- 酸素、水素、炭素で構成される主要プラスチックを対象にクリーンエネルギー化
- 小型ユニットで既存ボイラに干渉することなく、接続できるため化石燃料使用削減
- 発生元で最小ループを構築することで従来比で温室効果ガス290tCO₂/年削減

【今後の取組予定】

- 広島で年間40,000本以上発生する廃フロート、ほか使用済牡蠣パイプを有効化
- 広島県内でクリーンエネルギー利用することでマイクロプラスチック化や海洋流出抑制
- 県内でのエネルギー循環させ、付加価値の高め、地域経済活性の1つにする。

【ホームページ】 <http://www.elcom-jp.com>

電気機器メーカー

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p>カシオ計算機株式会社</p>	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ラベルライターの使用済テープカートリッジから出るプラスチックごみ削減の為、環境配慮型のラベルライターLateco（ラテコ）を開発 ○「プラスチック・スマート」に登録 ○「プラスチックごみ削減のための連携に関する協定」を締結（神奈川県葉山町、山形県東根市） ○事務用品から出るプラごみ削減に向け、Latecoの普及に取り組んでいる <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自治体/他企業と連携しながら、事務用品から出るプラスチックごみ削減を推進 <p>【評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○2021年 エコマークアワード2021 ベストプロダクト賞を受賞（テープ） <div data-bbox="961 1100 1452 1310" data-label="Image"> </div> <p>【ホームページ】 https://www.casio.com/jp/label-writer/lateco/</p>

Lateco

◆環境配慮型ラベルライター◆



<詰め替え方式 ラテコテープ>



<テープ使用後のごみ比較> (18mmテープ40本)



従来品



Lateco

プラスチック
約97%
削減

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p>株式会社リコー</p>	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○樹脂判別ハンディセンサーを活用した廃プラスチックの判別回収 <ul style="list-style-type: none"> ✓自治体様及びリサイクル事業者様でのプラスチック回収の種別調査ならびにプラスチック回収/選別へのご支援 ✓排出事業者様での廃プラスチック排出時/引取時におけるプラスチック種別毎の選別へのご支援 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○広島県におけるプラスチックごみの回収/選別に樹脂判別センサーが貢献できるよう各種取組を推進 ○資源循環関連の各種プロジェクトへの参加とご支援 <p>【ホームページ】 https://industry.ricoh.com/handy-plastic-sensor</p> <div data-bbox="627 1039 1902 1353" style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; margin-top: 20px;">  <p>樹脂判別ハンディセンサー RICOH HANDY PLASTIC SENSOR B150 <small>参考商品</small></p> <p style="text-align: right; font-size: small;">※画面はハメコミ合成です。</p> </div>

住宅設備メーカー

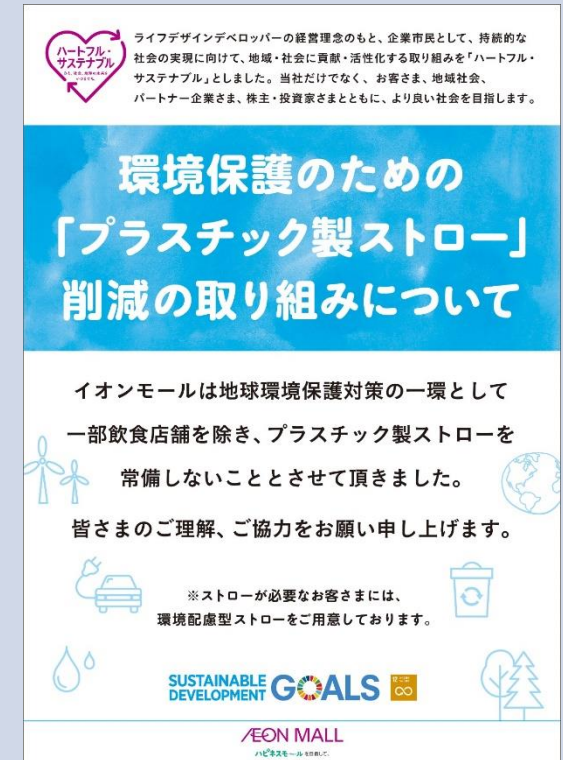
企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
株式会社LIXIL	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none">○ SDG s 啓蒙活動：「LIXILプラスチック行動宣言」 環境負荷の少ない製品設計や代替素材のイノベーションを推進○ 一般廃プラスチックや海洋プラスチックを「燃やさない・捨てさせない」 環境素材技術の確立○ サーマルリサイクルと比較したCO2削減○ 100%に近いリサイクルを目指した製品開発 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none">○ 廃プラスチック(海洋プラも含む)と、廃木材を原料とした、循環型再生表層材「revia レビア」を市場投入し廃プラ処理に貢献します○ 容器包装や物流梱包などの使用期間の短いプラスチックの使用場面を減らします <p>【ホームページ】 https://www.lixil.com/jp/</p> <div data-bbox="839 1192 1156 1349"></div> <div data-bbox="1185 1015 1995 1375"></div>

園芸関連事業

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p>株式会社プロトリーフ</p>	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆地球を掘らない原料の開発 ◆脱プラスチックへの挑戦 商品パッケージを紙包材へ変更しプラスチック使用率を削減 ◆バイオマス資源の利用 コーヒー粕や植物残渣などバイオマス資源を利用した商品開発 ◆微生物資材を使用した商品展開 土を健康にし、植物自体を強くする微生物を考えた商品展開 ◆生活に緑を増やす 情報発信 自社のyoutubeで植物の育て方などを発信し、植物をより身近に感じていただく（登録者:10万人以上） <div data-bbox="685 868 1110 1062" style="text-align: center;"> </div> <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆現在行っている取組の推進 など <p>【ホームページ】 https://protoleaf.co.jp/</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div data-bbox="1321 911 1638 1339" style="text-align: center;"> <p>コーヒー粕を利用した製品</p> </div> <div data-bbox="1690 911 1995 1339" style="text-align: center;"> <p>地球を掘らない原料を使用した製品</p> </div> </div>

小売・流通

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p style="text-align: center;">イオンモール 株式会社</p>	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○一部飲食店舗を除き、プラスチック製ストローの提供を終了 ○ストローが必要なお客さまには環境配慮型ストローをお渡ししている ○リサイクルの推進 ○脱プラスチック啓蒙のため、傘カバー作成等のワークショップ実施 ○社内での環境配慮型商品の購入推進 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ボトルtoボトル等



企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p style="text-align: center;">イオンリテール 株式会社 中四国カンパニー</p>	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○イオン「プラスチック利用方針」の策定（2020年） →2030年までに、使い捨てプラスチック使用量を2018年比で半減する事を目標とする ○買物袋持参運動（マイバッグ・マイバスケットの販売） →2021年度目標レジ袋辞退率90%目標 ○毎月11日の清掃活動（店舗近隣） ○店頭リサイクル・環境配慮型商品の販売・環境配慮資材の導入（紙製等 植物由来の素材） ○回収したアルミ缶や紙パックの一部は「トップバリュ」の原料の一部に使用し再商品化 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○広島県での大型の清掃活動・イオンチアーズクラブの環境教育・環境啓発イベントの実施 ○現在行っている取組の推進 等




企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p>株式会社イズミ</p>	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○中期経営計画において、プラスチック製レジ袋の削減目標策定 →2030年までにプラスチック製レジ袋の使用量を80%削減（2013年度比） ○店頭リサイクルの推進 →店頭に設置した回収ボックスで食品トレー、ペットボトル等を回収。食品トレーはトレーtoトレーを実施 ○レジ袋有料化・バイオマス入りレジ袋の導入 ○レジでお客様へ配布するスプーン、ストローの素材変更 ○食品売場において、再生トレー（エコトレー®）を使用 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ペットボトル回収機の設置（一部店舗） ○パウチ容器等の回収（一部店舗） ○再生トレー使用の拡大 ○現在行っている取組みの推進




企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p style="text-align: center;">株式会社 セブン-イレブン・ ジャパン</p>	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○セブン＆アイグループ環境宣言「GREEN CHALLENGE 2050」の策定（2019年） →2050年までに、オリジナル商品（セブンプレミアムを含む）で使用する容器は、環境配慮型素材（バイオマス・生分解性・リサイクル素材・紙、等）100%使用 等 ○サラダ容器の蓋をトップシールに変更し従来容器比較で約25%のプラスチック使用料削減 ○一部エリアと店舗で実施しているペットボトル回収機の設置 ○ドリップコーヒー「セブンカフェ」のホットカップは、全店で間伐材を使用した紙容器の使用 ○完全循環型ペットボトルを使用した商品の開発・販売 等 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○広島県の一部店舗への自動回収機の設置 ○現在行っている取組の推進 等

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p>株式会社そごう・西武 そごう広島店</p>	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none">○買い物カゴ（マイバック持参運動）オリジナルエコバック販売 →オリジナルのエコバッグを販売するなど、マイバッグのご持参をおすすめすることで、プラスチック製お買い物袋の削減に努めています。○レジ袋有料化 →プラスチック製お買い物袋をバイオマス30%配合の環境配慮素材に変更するとともに有料化を実施 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none">○現在行っている取組の推進 等 <p>【ホームページ】 https://www.sogo-seibu.jp/hiroshima/</p>

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p>株式会社パルコ （広島店）</p>	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none">○プラスチックハンガー、廃油等のリサイクル・リユース推進○ペットボトルキャップの回収○社内での環境配慮型商品の購入推進○協力会社(テナント)への事業所ゴミ排出削減・分別を依頼 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none">○ファッションリユース・リサイクル催事○現在行っている取組の推進 等 <p>【ホームページ】 https://www.parco.co.jp</p>

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p style="text-align: center;">株式会社 ファミリーマート</p>	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 環境における中長期目標「ファミマecoビジョン2050」を策定し、「温室効果ガス削減」、「プラスチック対策」、「食品ロス削減」を推進 →「プラスチック対策」では、環境配慮型素材の使用割合を、2030年までに60%、2050年までに100%を目標として設定 ◎ ファミリーマートの中食商品の容器包装において、バイオマスプラスチックへの代替、包材フィルムの薄肉化、包材の形状変更など、環境配慮対応をした容器を使用 ■ 海洋プラスチックごみ問題に対する取り組み ◎ 海洋プラスチックごみを原材料に使用した買い物かごやファミマフードドライブ用回収BOXを導入 ◎ 植物由来の原材料を使用した生分解性ストローやスプーンの導入 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">    </div> <p>【今後の取組予定】 現在の取組のさらなる推進と、新たな取組の検討 等</p>

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p style="text-align: center;">株式会社 フレスタ ホールディングス</p>	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○店舗でのリサイクル（トレー、透明トレー、ペットボトル等の回収） ○販売商品にエコトレーなどのリサイクルトレーの積極的活用 ○2003年2月からレジ袋をご持参いただいたお客様には「3ポイントのエコポイント付与」、2008年2月より、広島市内の7事業所で協業して、初めて『レジ袋等の削減に向けた取り組みに関する協定』を締結し、いち早くプラスチックごみの削減推進化 ○ペットボトル回収促進の為にスマイルポイントの付与 ○レジ袋は、全店舗バイオマス素材配合30%のレジ袋に変更 ○「環境Bimi」というプライベートブランド商品の開発 ○可燃ごみにできるペーパーストローの販売 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○トレー回収目標を含めたCO₂削減目標の設定 ○SDGsの17の目標を評価に組み込んだ環境への取り組み目標の具体化等 <div style="text-align: right; margin-top: 20px;">  <p>ペーパーストロー画像</p> </div>

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p>株式会社ポプラ</p>	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○レジ袋の削減 ○ペットボトルリサイクルユニフォームの採用 ○容器包装のリサイクル ○ひろしまエコパートナー協定の締結 ○店舗フライヤー廃油の100%リサイクル ○店舗生ゴミのリサイクル（肥飼料化） ○催事食品の事前予約制による製造過程での食品廃棄ロスの削減 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○現在行っている取組の推進 等



企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
--------	---------------------------

【現在行っている取組】

○「Lawson Blue Challenge 2050!」の策定（2019年）
 →2050年には、オリジナル商品の容器包装プラスチックにおいて環境配慮型素材を100%使用する目標を設定

課題	2030年KPI	2050年KPI
●食品ロス削減	●50%削減	●100%削減
●プラスチック削減 (容器包装プラ削減)	●30%削減 ※オリジナル商品容器・包装は 環境配慮型素材 50%使用	●50%削減 ※オリジナル商品容器・包装は 環境配慮型素材 100%使用
●プラスチック削減 ■レジ袋削減	●プラ製レジ袋 100%削減	---
●CO2排出量削減	●30%削減	●100%削減



株式会社ローソン

- レジ袋を2020年7月よりバイオマス30%配合に変更
- 店内で販売しているコーヒーの容器を紙・ストローレスに変更
タンブラー持参の方へ10円引きで提供（一部店舗除く）
- 弁当・惣菜に使用している包材の薄肉化・バイオマス配合・再生PET使用・紙化など順次切り替え実施



【今後の取組予定】


○プラ削減に関する新規取り組みを検討中

宿泊事業者

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
ANCHOR HOTEL FUKUYAMA	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none">○使い捨てアメニティ、テイクアウト容器における脱プラスチック <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none">○地元漁網メーカーの漁網端切れを使用した「漁網たわし」をマイボトル持参の旅行者に対して無料貸出および販売（売上の一部は海洋環境保全団体に寄付予定）○海洋プラスチックごみ削減に向けた、地域の方やお客様を巻き込んだのゴミ拾い活動 <p>【ホームページ】 https://anchor-hotel.jp/fukuyama/</p>

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p>尾道国際ホテル (山陽工業株式会社)</p>	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○プラスチックごみの削減 <ul style="list-style-type: none"> ・2020年に観光業界と関連が深い海洋資源を守る為、SDGs宣言 ・プラスチック製ストローを廃止しペーパーストローに変更 ・LIMEX製アメニティのサニタリーバック、ランドリーバックに変更 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○プラスチックごみの削減 <ul style="list-style-type: none"> ・環境配慮型の新素材アメニティ導入 ・歯ブラシなど客室で使用されたアメニティのリサイクルを実施など <p>【ホームページ】 https://www.kokusai-hotel.com</p>






企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
瀬戸内隠れ家リゾート	<p>【現在行っている取組】</p> <p>○2016 年から広島県尾道市百島町の砂浜に流れ着く、プラスチックごみや大型の漁具、ペットボトル、空缶、ビン類などの漂着ごみ回収・処分を続けています。</p>  <p>【今後の取組予定】</p> <p>○漂着ごみは自治体の回収支援などが無く、回収者がごみ処理場へ持って行き処分する手間が発生する為、対応できる人間が限られてきます。このため、今後は、管理者を設定した AI 画像認識型の漂着ごみの回収ボックスを設け、自治体によって定期的に漂着ごみ回収が行われる状態を作ること、漂着ごみ回収のハードルを下げ、誰もがこの問題に取り組みやすい状態を作りたいと考えています。</p> <p>【ホームページ】https://setouchikakuregaresorts.jp/</p>


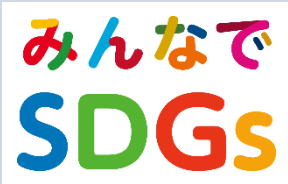

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
ヒルトン広島	<p>【現在行っている取組】 ホテル内の一過性使用のプラスチック製備品を将来的にゼロにする取り組みを続けております。客室に設置するミネラルウォーターは瓶製とし、シャンプー等のアメニティを使い捨て容器から、設置仕様ボトルに変更しました。また、従業員のユニフォームは、ペットボトルのリサイクル生地を採用しており、集めたペットボトルのキャップで世界の子供達のワクチン提供に貢献する取り組みもしております。</p> <p>【今後の取組予定】 ホテルからの食品ロスおよび生ごみ廃棄量を抑えるため、AIを搭載した食品廃棄物追跡管理システムを導入しました。また、客室内の一過性使用プラスチック製アメニティの利用を減らす取り組みを進めていきます。</p> <p>【ホームページ】 https://hiroshima.hiltonjapan.co.jp/</p>


企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p>株式会社リーガロイヤル ホテル広島</p>	<p>【現在行っている取組】</p> <p>《宿泊》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○シャワーキャップ…希望者のみにお渡し。 ○アメニティの切り替えにより、プラスチック製品の使用量を削減。 <ul style="list-style-type: none"> ・シャンプー類…パウチ製品からポンプ式へ。 ・カミソリ…再生プラスチック、バイオマスプラスチック製に変更。 ・歯ブラシ、ヘアブラシ…再生プラスチック製に変更。使用後の回収、水平リサイクルへ。 ○ECO宿泊プランの販売 （プラン内容：歯ブラシ、カミソリ、女性用化粧品、綿棒セット、お茶の入室無し。） ○節水機能をもちあわせるシャワーヘッドへ交換（一部客室のみ）。 <p>《レストラン・宴会》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○テイクアウト用スプーン、フォーク…希望者のみにお渡し。 ○ストロー…希望者のみにお渡し。 <p>《その他》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ホテル周辺清掃活動の実施。（月1回） <p>【今後の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○会員企業とのコラボレーションによるプラスチック削減に向けた商品造成（宿泊プラン等）やイベントの実施を検討。 ○会員企業の開発した商品（アメニティ、カトラリー等）の導入。 ○弊社公式ホームページでの本活動に関する情報発信。 <p>【ホームページ】 https://www.rihga.co.jp/hiroshima</p>

メディア

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p>株式会社中国放送</p>	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○SDGs ラブ・グリーンプロジェクトにおける啓発活動 ○日本財団による「海と日本プロジェクトin広島」、 「海洋ごみ問題ジブンゴト化プロジェクトin広島」、 「瀬戸内オーシャンズX」の広島事務局を担い、電波・HP・SNS等を用いた啓発活動や清掃活動・教育活動を実施 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○テレビ番組をはじめとする啓発動画の制作 ○海洋ごみ削減に向けた取り組みへの取材活動 ○各企業・自治体等と連携した清掃活動やイベントの実施 ○オリジナル啓発グッズの制作 ○オリジナル教材を用いた出前授業の実施 <p>【ホームページ】 https://rcc.jp/</p>

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p data-bbox="194 711 493 829">株式会社 テレビ新広島</p>	<p data-bbox="629 318 1060 365">【現在行っている取組】</p> <ul data-bbox="629 376 1929 594" style="list-style-type: none"><li data-bbox="629 376 1929 482">○ 県民の機運醸成に向け、放送番組等において海洋プラスチックごみ問題の情報発信・啓発を実施<li data-bbox="629 494 1929 594">○ TSS×SDGs推進活動「フューチャースマイル・プロジェクト」の一環として社員による海岸清掃・地域清掃ボランティアを実施 <div data-bbox="739 622 1054 858"></div> <div data-bbox="1135 622 1359 853"></div> <div data-bbox="1440 625 1779 851"></div> <p data-bbox="629 889 1002 936">【今後の取組予定】</p> <ul data-bbox="629 948 1887 1108" style="list-style-type: none"><li data-bbox="629 948 1887 1053">○ 児童の体験型教育支援事業「わんぱく大作戦」の参加者に対し海洋プラスチックごみ問題の啓発<li data-bbox="629 1065 1887 1108">○ 釣り番組と連携した視聴者参加型の海岸清掃イベント等を企画 <p data-bbox="629 1175 1659 1222">【ホームページ】 <a data-bbox="948 1175 1659 1222" href="https://www.tss-tv.co.jp/fspj/">https://www.tss-tv.co.jp/fspj/</p>

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p style="text-align: center;">広島テレビ放送 株式会社</p>	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○情報番組「テレビ派」等を通じて、環境保護・海洋資源保護の重要性を県民に周知 ○「みんなでSDGs」キャンペーン実施 ○「みんなで防災プロジェクト」で県民・行政・企業で連携した防災意識の啓発活動。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">    </div> <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○番組で、ごみゼロに取り組む企業・団体などを取材・取り上げることで海洋プラスチックごみゼロの機運を高めていく。 ○その他，現在行っている取組の推進 等 <p>【ホームページ】 https://www.htv.jp/</p>

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p data-bbox="153 725 534 848">株式会社 広島ホームテレビ</p>	<p data-bbox="631 325 1060 368">【現在行っている取組】</p> <ul data-bbox="631 382 1929 539" style="list-style-type: none">○地球派宣言番組内における情報発信・啓発○地球派宣言イベント（海辺の自然学校、アースキーパー・プロジェクト）での情報発信・啓発 <p data-bbox="768 658 1307 765">地球派宣言</p>  <p data-bbox="631 865 1002 908">【今後の取組予定】</p> <ul data-bbox="631 922 1674 1079" style="list-style-type: none">○地球派宣言等のイベント参加者に対する啓発活動○海洋プラスチックごみ問題の継続的な取材活動○HOME番組内やHPでの取り上げによる啓発活動 <p data-bbox="631 1208 1612 1250">【ホームページ】 https://www.home-tv.co.jp/</p>

ICT事業

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p>ウミトロン株式会社</p>	<p>【現在行っている取組】</p> <p>○持続可能に配慮した養殖魚を「うみとさち」というシーフードアクションを通じて、商品展開、自社ECでの販売を開始している。</p> <div data-bbox="700 425 1168 672" data-label="Image">  </div> <div data-bbox="1307 411 1597 694" data-label="Diagram">  </div> <p>【今後の取組予定】</p> <p>○<u>養殖業界への技術提供やマーケティングを実施する弊社の立場から、海洋プラスチック流出対策の取り組みを推進する。発生する海洋プラスチックをオフセットできる、生産・流通体制を目指す。</u></p> <ol style="list-style-type: none"> ①プラスチックの使用量削減 「うみとさち」包装の発泡スチロールやビニール素材、保冷方法の見直し ②プラスチックごみの流出 養殖資材の見直し、流出プラスチックを低減するフロートなどの選定、使用の推奨 ③プラスチックゴミの清掃・回収 ピリカ社とコラボレーションし、8月よりオンラインイベントを予定 ④情報の共有、発信 上記取り組みを弊社オウンドメディアで発信 <p>【ホームページ】 https://www.umitosachi.umitron.com/</p>

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p style="text-align: center;">株式会社 フォーステック</p>	<p>【現在行っている取組】 海洋プラスチックゴミは、8割以上が街から流れ出たものという調査結果があります。 よって、街中での適切なゴミ回収・処理の推進は、海洋汚染を食い止めると考えます。弊社は、瀬戸内海周辺地域へSmaGOの設置を通して、街と企業と人々が一体となった取り組みを行い、瀬戸内海へのゴミ流出ゼロを目指します。</p> <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IoTゴミ箱「SmaGO」設置によるポイ捨て・ゴミあふれの撲滅 ・回収したゴミを資源として利用し、再利用によるCO2排出量の削減及び資源活用による街から生まれる新商品の開発 ・企業協賛による持続的なSmaGOの運営 等 <p>【ホームページ】 https://forcetec.jp/</p>



リサイクル関連事業

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
--------	---------------------------

遠東石塚グリーンペット
株式会社

【現在行っている取組】

- 使用済みPETボトルからリサイクルレジンを製造し、再びPETボトル用原料として供給する『ボトルtoボトル』の推進。
資源の国内循環を推進。(クローズドループ)
- 日本全国からの原料調達を行うことで、国内での確実なリサイクルを担保。
- 事業系排出由来PETボトルの積極的な原料調達活動。




【今後の取組予定】

- 参画企業及び団体との協働による、ボトルtoボトル(高度リサイクル)の普及活動。
- 海ゴミに含まれるPETボトルの活用を検討。
- 関西工場の建設・事業拡大により、現在行っている取組また地産地消を促進。
(2023年に姫路で工場が稼働予定)



※ホームページ <http://www.figp.co.jp/>

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
大本紙料株式会社	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none">○使用済プラスチック製品の回収を自治体/企業の垣根を超えたスキームでリサイクル業者に引き渡し、RPF やボトル to ボトルのリサイクルに参加○小売店、ロードサイドへ古紙/段ボール回収ヤードを設置、住民参加型リサイクルスキームを構築○消費者にとって利便性の高い資源回収ロケーション開発  <p>【今後の予定】</p> <ul style="list-style-type: none">○プラスチック容器の代替素材として紙容器へと加速、一部容器を除きサーマルリサイクル処理をされている現状を踏まえ、紙容器リサイクルに向けステークホルダーと共創○動脈/静脈企業が連携することで循環型経済効果の検証 <p>【ホームページ】 http://www.oomotoshiryo.co.jp/</p>

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p>共栄美装株式会社</p>	<p>【現在行っている取組】</p> <p>○瀬戸内オーシャンズXから波及された株式会社セブン-イレブン・ジャパン様の取り組みの一環であります、広島市内124店舗に設置されている店頭回収機から排出されますペットボトルを回収し、処理先まで運搬を行なっております。（最終的にリサイクルされセブン-イレブン様のペットボトル飲料として再販売）また現在ゴミとして処理されている品質の悪いペットボトルについてもセブン-イレブン様のリサイクルルートへ流通するシステムを構築中。</p>  <p>【ホームページ】 http://kyoueibisou.jp</p>

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p style="text-align: center;">テラサイクルジャパン 合同会社 Loop Japan 合同会社</p>	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 回収リサイクルプログラムの提供 <ul style="list-style-type: none"> ・ リサイクルが難しいとされている廃棄物を回収し、再資源化するプラットフォームを構築し、運営 ・ 例)使用済みスキンケアパッケージ・歯ブラシ・日用品・食品包装の店頭、学校、家庭回収プログラム ○ 海洋プラスチックを活用した製品製作 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地球環境を汚染している海洋ゴミを回収、再資源化し、製品製作 ・ 例) 買い物カゴ・ボールペン・製品ボトル等 ○ リユースショッピングプラットフォームLoopの管理、運営 <ul style="list-style-type: none"> ・ 使い捨て容器包装ではなく、耐久性があり、再利用可能な容器でお買い物をするためのプラットフォームを構築し、運営 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ プラスチックごみの流出防止に資する取り組み <ol style="list-style-type: none"> 1. リユースプラットフォームの拡大 2. リサイクル事業 3. 環境教育 <p>【ホームページ】 www.terracycle.co.jp</p>

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
株式会社BPLab	<p>【現在行っている取組】 ○広島県内及び、全国各地で衣料品の回収を行ない、リサイクルして、再資源化し、廃棄を少なくする取り組みをしております。その取り組みを通して、海洋に流れ出るゴミを削減する活動をしております。</p> <p>【今後の予定】 ○様々な場所での衣料品回収を行ない、衣料品の回収は再資源につながることを知っていただき、資源循環を推進します。また、衣料品を循環させることにより、廃棄を減らして海洋の環境保全につなげます。</p> <p>【ホームページ】https://www.bplab.info/</p>

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p>西日本環境開発 協同組合</p>	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none">○ 廃棄物事業に関わってきた知見を活かし、既存事業で使用している廃棄物運搬車両での清掃活動。○ 廃棄物の選別によるリサイクルの推進。 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none">○ すでに流出済みの海洋プラスチックの回収スキーム構築に向けた活動。 （今後これ以上流出しない仕組みと同時に、すでに世の中に流出済みの海洋プラスチックの回収をいかにするかも課題であると考えている。）○ 製造・流通側の今後の方向性を理解した上で、実際のリサイクル段階に向けた体制の構築。 <p>【ホームページ】 https://nishikan-union.jp/</p>

デザイン関連事業

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p style="text-align: center;">有限会社 イメージオン</p>	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ポスター等を活用した海洋及び河川環境への啓発活動 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ポスター等を活用した海洋及び河川環境への啓発活動 <p>【ホームページ】 https://www.imageon.co.jp</p>



企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p data-bbox="120 763 571 821">タメントai合同会社</p>	<p data-bbox="629 328 1065 378">【現在行っている取組】</p> <p data-bbox="629 411 1375 575">アーティストと協働し、海洋プラスチックごみを素材として活用した作品の制作と展示、ワークショップ等の企画を開催</p> <p data-bbox="629 696 1002 746">【今後の取組予定】</p> <p data-bbox="629 811 1471 975">海洋プラスチックゴミを素材としたアイコンックな大型作品の制作。 地域ごとに異なる漂着物を可視化する取組。</p> <p data-bbox="629 1096 1487 1146">【ホームページ】 https://tamentai.co.jp/</p> <div data-bbox="1421 289 1935 648"></div> <p data-bbox="1479 672 1873 732">海洋ゴミを素材として制作した作品 有田大貴《波#12 宮島・観音・宇品》</p> <div data-bbox="1566 761 1935 1243"></div> <p data-bbox="1549 1253 1943 1282">海洋ゴミを素材としたワークショップ</p>

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p style="text-align: center;">株式会社 ユニバーサルポスト</p>	<p>【現在行っている取組】 OPP・プラスチック製品の紙化推進 ①デジタル印刷との連携による高付加価値化・省資源化の推進 大量生産・大量廃棄を起こしうる、従来のばら撒き型DMから、データ連動によるパーソナライズDMを推進することで、適正な情報量の印刷物を必要量生産することを可能にし、高付加価値かつ省資源を実現させる。 本年度は、可変印刷機と連動した製袋機を導入することで、紙封筒のパーソナライズ化とOPP封筒削減を推進する。 ②環境配慮型製品の開発とブランディング化 紙製クリアファイル/紙製フォルダー/紙製うちわ/カレンダーなど ※森林認証適合品・グリーンプリンティング適合品など環境配慮資源を積極的に採用</p> <p>【今後の取組予定】 ①広島県と参画企業・団体との協働による情報伝達・情報発信 ②上記記載の取組の推進</p> <p>【ホームページ】 https://www.u-post.co.jp</p>

環境保全関連

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p>NPO法人自然環境ネットワーク SAREN</p>	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平成24年から継続して、広島湾周辺の海ゴミ調査・回収（年間約1,000kg）を実施している。 ○地元の子供たちや高校生を対象に、海岸の清掃で拾った漂着ゴミを用いてアート工作（ビーチコーミング）を実施している。 ○「写真展示」などによる海の海岸保全に関わる啓発活動に参加している。 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○今後も広島湾周辺の海ゴミ調査・回収を行う予定であり、より効率的に実施していければと考えています。 <ul style="list-style-type: none"> ・広島湾内の漂着状況と情報発信（漂着場所、量、時期など） ・効率的な回収（主要漂着場所等の確定） ・海ゴミの主要な発生源（種類、量）に対する抑制方法等の検討 ○海ゴミの回収に合わせて回収した漂着物によるモノづくりを、継続的に実施していきたいと考えています。 <ul style="list-style-type: none"> ・木材、貝殻、ガラス、ビンなどを材料としたアート作品づくり ○「瀬戸内沿岸の過去と現在の風景と暮らし」といったテーマで写真等を展示し、沿岸環境保全の意識を啓発していきたいと考えています。 <p>【ホームページ】 http://wit-saren.sakura.ne.jp/</p>

企業・団体名

主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）

発泡スチロール協会 (JEPSA)

【現在行っている取組】

- 協会減容機の貸出等による日本財団・瀬戸内オーシャンズ®の漂着EPSフート回収実証事業等への協力
- 会員企業間のEPS流出防止事例の共有化
- 会員企業でのフート及び養殖筏の長寿命化（フート流出・破損防止とマイクロプラスチック抑制）の製品開発と普及に向けた啓発



【ホームページ】 <https://www.jepsa.jp/>

任意团体

企業・団体名

主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）

Golf絆の会

【現在行っている取組】

○私たちのできることは微力かもしれませんが、メンバー70人いる中で【出来る人が、出来る事を、出来る範囲】でを掲げ、ごみ拾いを実施し近い将来ゴミ0を目指して活動を行っています。

【今後の取組予定】

○私たちはゴルフを通じ出会った仲間たちと共に、我が県我が町のごみ問題に取り組んでまいります。

【ホームページ】<https://golf-kizuna.site/>



国際協力関連

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p>国際機関 日本アセアンセンター</p>	<p>【現在行っている取組】 ○「広島ASEANエコスクール」の開催 https://www.asean.or.jp/ja/wp-content/uploads/sites/2/20210802_PressRelease_JP_HiroshimaEcoSchool.pdf</p> <p>上記プロジェクトは広島アセアン協会の共催に基づき実施します。</p> <p>【今後の取組予定】 ○「日ASEAN海洋プラスチック関連企業商談会」の開催</p> <p>【ホームページ】 https://www.asean.or.jp/</p>

金融関連

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p>東洋証券株式会社</p>	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○2022年4月11日より募集を開始した「ESG海洋関連株式ファンド（愛称：海）」において、当社が受領する信託報酬の一部をユニセフへ寄付 ○環境をテーマにした投資セミナーの開催「"陸と海" 東洋のSDGsファンド・ジョイントWebinar」 ○お客さま向けノベルティの化石由来プラスチックを代替する省CO2型バイオプラスチック等（再生可能資源）への順次切替え ○社員による海岸の清掃活動など <div data-bbox="969 803 1556 1132" data-label="Image"> </div> <p>【"陸と海" 東洋のSDGsファンド・ジョイントWebinar】</p> <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○現在行っている取組の推進 <p>【ホームページ】 http://www.toyosec.co.jp/</p> <div data-bbox="1597 726 1980 1253" data-label="Image"> </div> <p>【ESG海洋関連株式ファンド（愛称：海）】</p>

商事事業

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p style="text-align: center;">株式会社 近畿日本ツーリスト 商事</p>	<p>【現在行っている取組】 ○生分解性プラスチック素材を活用したアメニティー（歯ブラシ・くし・かみそり・ヘアブラシ等）を商品化に向け開発中。</p> <p>【今後の取組予定】 ○商品化後（2022年夏頃を予定）は宿泊施設に広め、海洋プラスチックごみゼロに向けた取組をご理解いただき、浸透させ促進していきたい。</p> <p>【ホームページ】 https://www.knts.co.jp/</p>

海運・陸運業

企業・団体名	主な取組内容等（広島県を含む全国展開の内容を含む）
<p>中国 SHIPPING エージェンシズ</p>	<p>【現在行っている取組】</p> <ul style="list-style-type: none">○地元小中学生への環境教育活動（グループ会社の環境保全活動の紹介、海洋環境保護に向けた取組等を説明）○ペットボトル（会社、家庭ごみ）の完全回収（本体、キャップの分別）○各清掃活動への積極参加 <p>【今後の取組予定】</p> <ul style="list-style-type: none">○各清掃活動への積極参加 <p>【ホームページ】https://www.h-csa.co.jp</p>